

USリート・プラス

(為替ヘッジあり/毎月分配型) (為替ヘッジなし/毎月分配型)
(為替ヘッジあり/年2回決算型) (為替ヘッジなし/年2回決算型)

運用報告書(全体版)

毎月分配型
第6期(決算日 2020年3月26日)
第7期(決算日 2020年4月27日)
第8期(決算日 2020年5月26日)
第9期(決算日 2020年6月26日)
第10期(決算日 2020年7月27日)
第11期(決算日 2020年8月26日)

年2回決算型 第2期(決算日 2020年8月26日)
(作成対象期間 2020年2月27日~2020年8月26日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合	
信託期間	約10年間(2019年9月6日~2029年8月24日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券(米ドル建)	
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、一つのファンドで米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3393>
<3394>
<3395>
<3396>

（為替ヘッジあり／毎月分配型）

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 分 込 配 金	期 騰 落	中 率		
1 期末 (2019年10月28日)	円 10,029	円 —		% 0.3	% 93.7	百万円 15
2 期末 (2019年11月26日)	9,790	—	△	2.4	91.0	16
3 期末 (2019年12月26日)	9,853	40		1.1	96.6	17
4 期末 (2020年 1 月27日)	10,185	40		3.8	93.7	22
5 期末 (2020年 2 月26日)	10,085	40	△	0.6	94.7	67
6 期末 (2020年 3 月26日)	6,056	40	△	39.6	96.2	40
7 期末 (2020年 4 月27日)	7,072	40		17.4	94.4	43
8 期末 (2020年 5 月26日)	7,193	40		2.3	97.6	44
9 期末 (2020年 6 月26日)	7,717	40		7.8	96.6	47
10 期末 (2020年 7 月27日)	7,888	40		2.7	96.7	48
11 期末 (2020年 8 月26日)	8,121	40		3.5	99.1	50

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

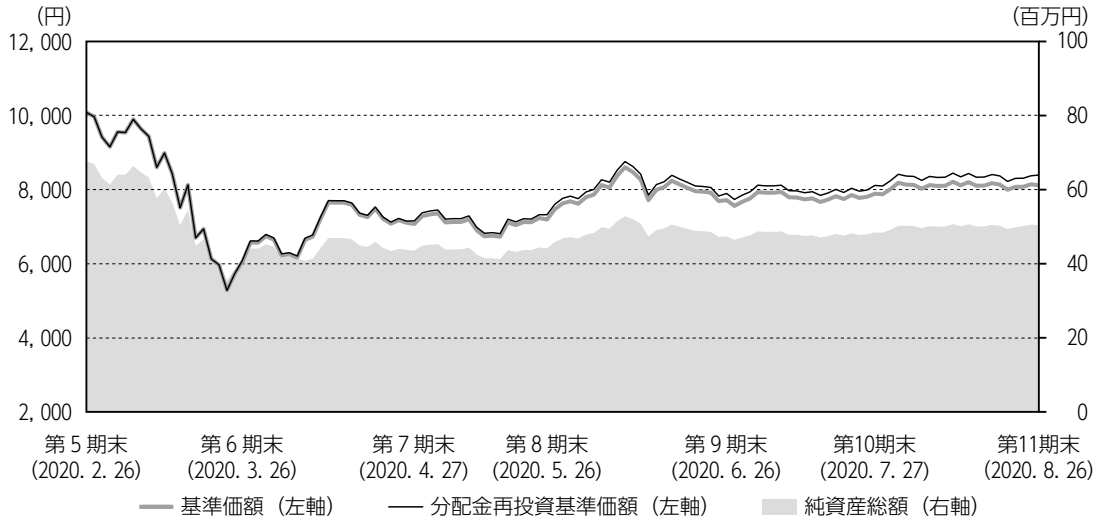
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第6期首：10,085円

第11期末：8,121円（既払分配金240円）

騰落率：△16.8%（分配金再投資ベース）

基準価額の変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよびバンクローン市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス (為替ヘッジあり/毎月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 社 債 入 比 率
		騰 落 率		
第6期	(期首) 2020年2月26日	10,085	—	94.7
	2月末	9,420	△ 6.6	96.8
	(期末) 2020年3月26日	6,096	△ 39.6	96.2
第7期	(期首) 2020年3月26日	6,056	—	96.2
	3月末	6,746	11.4	96.6
	(期末) 2020年4月27日	7,112	17.4	94.4
第8期	(期首) 2020年4月27日	7,072	—	94.4
	4月末	7,331	3.7	97.2
	(期末) 2020年5月26日	7,233	2.3	97.6
第9期	(期首) 2020年5月26日	7,193	—	97.6
	5月末	7,687	6.9	97.5
	(期末) 2020年6月26日	7,757	7.8	96.6
第10期	(期首) 2020年6月26日	7,717	—	96.6
	6月末	7,671	△ 0.6	97.1
	(期末) 2020年7月27日	7,928	2.7	96.7
第11期	(期首) 2020年7月27日	7,888	—	96.7
	7月末	8,135	3.1	95.2
	(期末) 2020年8月26日	8,161	3.5	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 2. 27 ~ 2020. 8. 26）

米国リート市況

米国リート市況は下落しました。

当作成期首から2020年3月中旬にかけての米国リート市況は、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大による需要の減少、また感染拡大防止のための外出禁止措置等による一時的な経済の停滞を嫌気して、大きく値を下げました。その後、米国経済への新型コロナウイルスの影響を抑えるためのFRB（米国連邦準備制度理事会）による緊急利下げをはじめとする金融緩和やトランプ大統領による大型の経済対策の発表などにより、一時的なニュース発表に左右されながらも、当作成期末に向けて下落幅を縮小しました。

米ドル建担保付バンクローン市況

米ドル建担保付バンクローン市況は下落しました。

米ドル建担保付バンクローン市場は、当作成期首から2020年3月後半にかけて、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことから経済の減速懸念が高まったことで金融市場が急激にリスク回避的な動きとなり、大きく下落しました。その後は、FRB（米国連邦準備制度理事会）が無制限の量的緩和政策をはじめとした各種の流動性供給策を実施したことで市場は落ち着きを見せました。

短期金利市況

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を1.50%ポイント引き下げ、0.00~0.25%としました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にGIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等を実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

（2020. 2. 27 ～ 2020. 8. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期
	2020年2月27日 ～2020年3月26日	2020年3月27日 ～2020年4月27日	2020年4月28日 ～2020年5月26日	2020年5月27日 ～2020年6月26日	2020年6月27日 ～2020年7月27日	2020年7月28日 ～2020年8月26日
当期分配金(税込み) (円)	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率 (%)	0.66	0.56	0.55	0.52	0.50	0.49
当期の収益 (円)	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	349	370	415	456	491	530

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 83.52円	✓ 60.77円	✓ 84.73円	✓ 80.99円	✓ 75.24円	✓ 78.72円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	259.22	259.72	259.98	259.98	259.99	263.06
(d) 分配準備積立金	46.98	90.19	110.82	155.55	196.55	229.14
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	389.73	410.70	455.54	496.54	531.78	570.93
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	349.73	370.70	415.54	456.54	491.78	530.93

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第6期～第11期 (2020. 2. 27～2020. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	47円	0.618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,669円です。
(投 信 会 社)	(15)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(31)	(0.411)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料/当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税/当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0.055	その他費用＝当作成期中のその他費用/当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.038)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.013)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	52	0.673	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

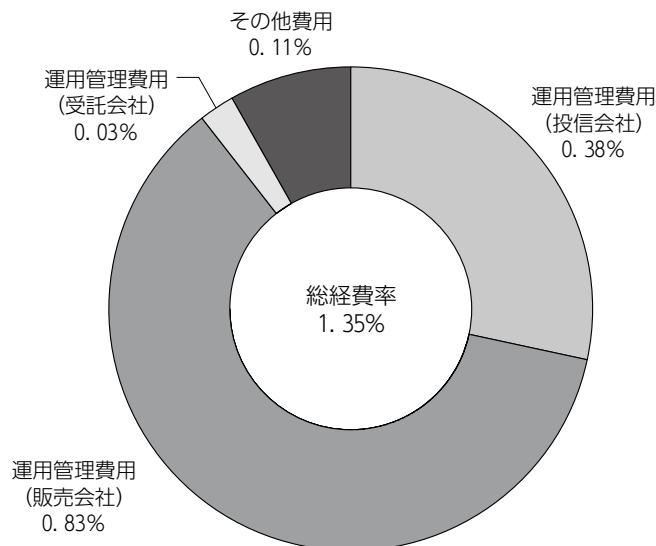
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.35%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

USリート・プラス（為替ヘッジあり／毎月分配型）

■売買および取引の状況

公社債

（2020年2月27日から2020年8月26日まで）

決算期		第6期～第11期	
		買付額	売付額
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル 69	千アメリカ・ドル 33 ()
	社債券		()

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

（2020年2月27日から2020年8月26日まで）

第6期～第11期			
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	千円 7,521	Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	千円 3,628

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	第11期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 630	千アメリカ・ドル 469	千円 49,960	% 99.1	% —	% —	% 99.1	% —

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 11 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 630	千アメリカ・ドル 469	千円 49,960	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2020年8月26日現在

項 目	第 11 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 49,960	% 97.9
コール・ローン等、その他	1,095	2.1
投資信託財産総額	51,055	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.46円です。

(注3) 第11期末における外貨建純資産（50,202千円）の投資信託財産総額（51,055千円）に対する比率は、98.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年3月26日)、(2020年4月27日)、(2020年5月26日)、(2020年6月26日)、(2020年7月27日)、(2020年8月26日) 現在

項 目	第6期末	第7期末	第8期末	第9期末	第10期末	第11期末
(A) 資産	81,467,664円	86,991,738円	87,390,626円	93,560,438円	95,834,286円	100,061,190円
コール・ローン等	1,359,398	2,664,094	1,344,792	1,571,975	1,599,555	1,078,638
公社債（評価額）	39,086,635	41,076,946	43,090,757	45,761,664	46,844,080	49,960,294
未収入金	41,010,446	43,234,801	42,935,064	46,218,853	47,378,194	49,005,367
その他未収収益	11,185	15,897	20,013	7,946	12,457	16,891
(B) 負債	40,857,060	43,455,580	43,225,002	46,179,630	47,402,911	49,632,854
未払金	40,534,592	43,160,675	42,935,262	45,881,375	47,105,287	49,325,595
未払収益分配金	268,240	246,230	245,598	245,597	245,599	248,384
未払解約金	—	—	—	9	10	9
未払信託報酬	53,882	48,026	43,219	51,399	50,456	51,039
その他未払費用	346	649	923	1,250	1,559	7,827
(C) 純資産総額 (A－B)	40,610,604	43,536,158	44,165,624	47,380,808	48,431,375	50,428,336
元本	67,060,067	61,557,693	61,399,556	61,399,469	61,399,830	62,096,143
次期繰越損益金	△ 26,449,463	△ 18,021,535	△ 17,233,932	△ 14,018,661	△ 12,968,455	△ 11,667,807
(D) 受益権総口数	67,060,067口	61,557,693口	61,399,556口	61,399,469口	61,399,830口	62,096,143口
1万口当り基準価額 (C/D)	6,056円	7,072円	7,193円	7,717円	7,888円	8,121円

* 第5期末における元本額は67,073,294円、当作成期間（第6期～第11期）中における追加設定元本額は1,008,598円、同解約元本額は5,985,749円です。

* 第11期末の計算口数当りの純資産額は8,121円です。

* 第11期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は11,667,807円です。

■損益の状況

第6期 自2020年2月27日 至2020年3月26日 第8期 自2020年4月28日 至2020年5月26日 第10期 自2020年6月27日 至2020年7月27日
 第7期 自2020年3月27日 至2020年4月27日 第9期 自2020年5月27日 至2020年6月26日 第11期 自2020年7月28日 至2020年8月26日

項目	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期
(A) 配当等収益	616, 207円	377, 345円	545, 228円	505, 114円	480, 666円	505, 957円
受取利息	611, 229	373, 041	541, 151	501, 315	476, 192	501, 535
その他収益金	4, 997	4, 326	4, 101	3, 830	4, 511	4, 433
支払利息	△ 19	△ 22	△ 24	△ 31	△ 37	△ 11
(B) 有価証券売買損益	△ 27, 313, 878	6, 159, 280	488, 216	3, 010, 108	867, 569	1, 231, 898
売買益	1, 717, 463	7, 289, 236	612, 330	3, 541, 030	1, 440, 533	1, 556, 369
売買損	△ 29, 031, 341	△ 1, 129, 956	△ 124, 114	△ 530, 922	△ 572, 964	△ 324, 471
(C) 信託報酬等	△ 56, 069	△ 55, 948	△ 47, 265	△ 54, 383	△ 52, 343	△ 58, 851
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 26, 753, 740	6, 480, 677	986, 179	3, 460, 839	1, 295, 892	1, 679, 004
(E) 前期繰越損益金	108, 180	△ 24, 620, 842	△ 18, 314, 326	△ 17, 573, 497	△ 14, 358, 143	△ 13, 304, 740
(F) 追加信託差損益金	464, 337	364, 860	339, 813	339, 594	339, 395	206, 313
(配当等相当額)	(1, 738, 380)	(1, 598, 827)	(1, 596, 311)	(1, 596, 321)	(1, 596, 346)	(1, 633, 556)
(売買損益相当額)	(△ 1, 274, 043)	(△ 1, 233, 967)	(△ 1, 256, 498)	(△ 1, 256, 727)	(△ 1, 256, 951)	(△ 1, 427, 243)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 26, 181, 223	△ 17, 775, 305	△ 16, 988, 334	△ 13, 773, 064	△ 12, 722, 856	△ 11, 419, 423
(H) 収益分配金	△ 268, 240	△ 246, 230	△ 245, 598	△ 245, 597	△ 245, 599	△ 248, 384
次期繰越損益金 (G + H)	△ 26, 449, 463	△ 18, 021, 535	△ 17, 233, 932	△ 14, 018, 661	△ 12, 968, 455	△ 11, 667, 807
追加信託差損益金	464, 337	364, 860	339, 813	339, 594	339, 395	206, 313
(配当等相当額)	(1, 738, 380)	(1, 598, 827)	(1, 596, 311)	(1, 596, 321)	(1, 596, 346)	(1, 633, 556)
(売買損益相当額)	(△ 1, 274, 043)	(△ 1, 233, 967)	(△ 1, 256, 498)	(△ 1, 256, 727)	(△ 1, 256, 951)	(△ 1, 427, 243)
分配準備積立金	606, 948	683, 125	955, 140	1, 206, 830	1, 423, 228	1, 663, 338
繰越損益金	△ 27, 520, 748	△ 19, 069, 520	△ 18, 528, 885	△ 15, 565, 085	△ 14, 731, 078	△ 13, 537, 458

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期
(a) 経費控除後の配当等収益	560, 138円	374, 117円	520, 291円	497, 299円	462, 006円	488, 825円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	1, 738, 380	1, 598, 827	1, 596, 311	1, 596, 321	1, 596, 346	1, 633, 556
(d) 分配準備積立金	315, 050	555, 238	680, 447	955, 128	1, 206, 821	1, 422, 897
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2, 613, 568	2, 528, 182	2, 797, 049	3, 048, 748	3, 265, 173	3, 545, 278
(f) 分配金	268, 240	246, 230	245, 598	245, 597	245, 599	248, 384
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2, 345, 328	2, 281, 952	2, 551, 451	2, 803, 151	3, 019, 574	3, 296, 894
(h) 受益権総口数	67, 060, 067□	61, 557, 693□	61, 399, 556□	61, 399, 469□	61, 399, 830□	62, 096, 143□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期
	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（為替ヘッジなし／毎月分配型）

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額					公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額	
	(分 配 落)	税 分	込 配	み 金	期 騰 落 中 率			
	円			円		%	百万円	
1 期末 (2019年10月28日)	10,226			—		2.3	94.8	294
2 期末 (2019年11月26日)	10,066			—	△	1.6	98.5	648
3 期末 (2019年12月26日)	10,195			60		1.9	98.8	843
4 期末 (2020年1月27日)	10,556			60		4.1	94.0	979
5 期末 (2020年2月26日)	10,601			60		1.0	96.5	1,231
6 期末 (2020年3月26日)	6,319			60	△	39.8	96.4	844
7 期末 (2020年4月27日)	7,172			60		14.4	98.4	1,052
8 期末 (2020年5月26日)	7,309			60		2.7	98.5	1,110
9 期末 (2020年6月26日)	7,767			60		7.1	99.0	1,266
10 期末 (2020年7月27日)	7,834			60		1.6	99.4	1,316
11 期末 (2020年8月26日)	8,097			60		4.1	98.9	1,405

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

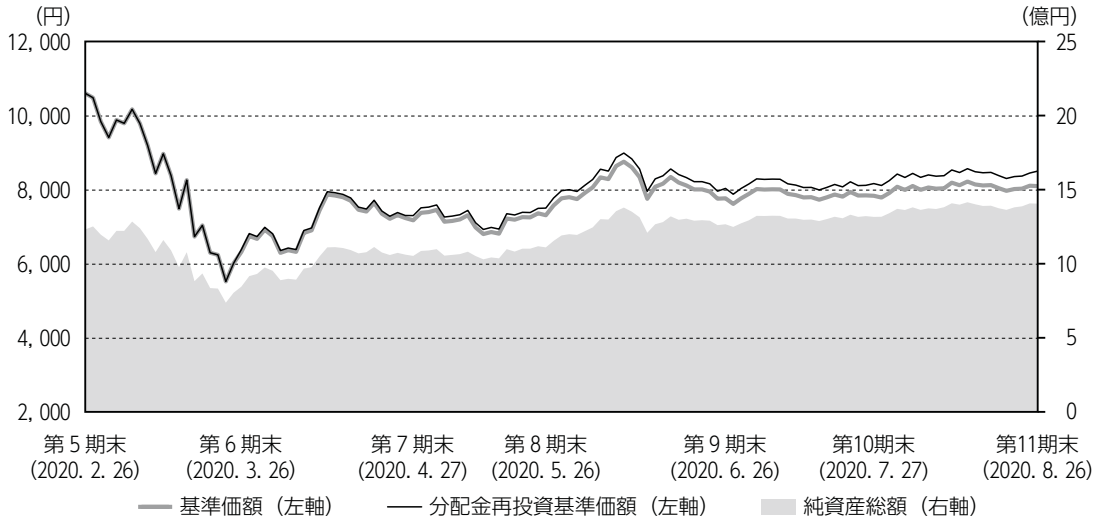
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。



運用経過

基準価額等の推移について



- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第6期首：10,601円

第11期末：8,097円（既払分配金360円）

騰落率：△19.8%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米ドルが対円で下落（円高）したことや米国リートおよびバンクローン市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス（為替ヘッジなし／毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 社 比 債 率 %
		円	騰 落 率 %	
第6期	(期首) 2020年2月26日	10,601	—	96.5
	2月末	9,838	△ 7.2	96.8
	(期末) 2020年3月26日	6,379	△ 39.8	96.4
第7期	(期首) 2020年3月26日	6,319	—	96.4
	3月末	6,918	9.5	97.5
	(期末) 2020年4月27日	7,232	14.4	98.4
第8期	(期首) 2020年4月27日	7,172	—	98.4
	4月末	7,396	3.1	98.1
	(期末) 2020年5月26日	7,369	2.7	98.5
第9期	(期首) 2020年5月26日	7,309	—	98.5
	5月末	7,796	6.7	97.4
	(期末) 2020年6月26日	7,827	7.1	99.0
第10期	(期首) 2020年6月26日	7,767	—	99.0
	6月末	7,764	△ 0.0	99.0
	(期末) 2020年7月27日	7,894	1.6	99.4
第11期	(期首) 2020年7月27日	7,834	—	99.4
	7月末	7,993	2.0	98.6
	(期末) 2020年8月26日	8,157	4.1	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 2. 27 ~ 2020. 8. 26）

■米国リート市況

米国リート市況は下落しました。

当作成期首から2020年3月中旬にかけての米国リート市況は、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大による需要の減少、また感染拡大防止のための外出禁止措置等による一時的な経済の停滞を嫌気して、大きく値を下げました。その後、米国経済への新型コロナウイルスの影響を抑えるためのF R B（米国連邦準備制度理事会）による緊急利下げをはじめとする金融緩和やトランプ大統領による大型の経済対策の発表などにより、一時的なニュース発表に左右されながらも、当作成期末に向けて下落幅を縮小しました。

■米ドル建担保付バンクローン市況

米ドル建担保付バンクローン市況は下落しました。

米ドル建担保付バンクローン市場は、当作成期首から2020年3月後半にかけて、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことから経済の減速懸念が高まったことで金融市場が急激にリスク回避的な動きとなり、大きく下落しました。その後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）が無制限の量的緩和政策をはじめとした各種の流動性供給策を実施したことで市場は落ち着きを見せました。

■為替相場

米ドルは対円で下落しました。

当作成期首より2020年3月上旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大により世界的な景気後退が懸念され、リスク回避の円買いが急激に進行した後、信用不安の広がりから米ドル需要が高まり、ドル円は急反発しました。その後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）をはじめとする各国・地域の金融当局が大規模な金融緩和策や流動性供給策を発表したことで、市場は一定の落ち着きを見せました。当作成期末にかけては、ドル需要が和らいだことや米国において感染拡大が止まらないこと、米中関係の悪化や追加経済対策をめぐる不透明感などを背景に、円高米ドル安となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

（2020. 2. 27 ～ 2020. 8. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳(1万口当り)

項 目	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期
	2020年2月27日 ～2020年3月26日	2020年3月27日 ～2020年4月27日	2020年4月28日 ～2020年5月26日	2020年5月27日 ～2020年6月26日	2020年6月27日 ～2020年7月27日	2020年7月28日 ～2020年8月26日
当期分配金(税込み)(円)	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率(%)	0.94	0.83	0.81	0.77	0.76	0.74
当期の収益(円)	60	60	60	60	60	60
当期の収益以外(円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額(円)	618	622	649	671	686	706

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程(1万口当り)

項 目	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 81.83円	✓ 60.97円	✓ 83.64円	✓ 76.28円	✓ 73.41円	✓ 77.65円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	378.55	403.27	416.89	442.86	452.57	464.76
(d) 分配準備積立金	218.57	218.18	208.86	212.19	220.47	223.89
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	678.97	682.42	709.41	731.33	746.46	766.31
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	618.97	622.42	649.41	671.33	686.46	706.31

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2 - シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第6期～第11期 (2020. 2. 27～2020. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	48円	0.618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,756円です。
(投 信 会 社)	(15)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(32)	(0.411)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.015	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	49	0.633	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

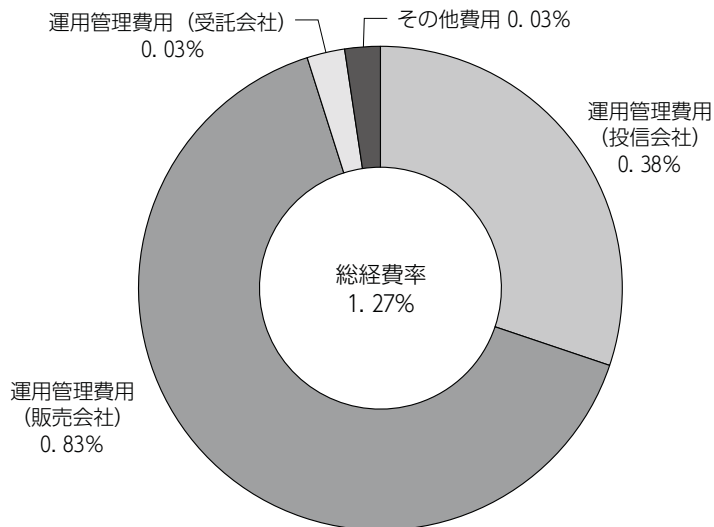
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2020年2月27日から2020年8月26日まで)

決 算 期			第 6 期 ～ 第 11 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 5,079	千アメリカ・ドル 423 (—)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2020年2月27日から2020年8月26日まで)

第 6 期 ～ 第 11 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc (アイルランド) 2025/1/19	千円 547,623	Star Helios Plc (アイルランド) 2025/1/19	千円 45,471

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額面金額	第 11 期 末						
		評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 17,530	千アメリカ・ドル 13,058	千円 1,390,165	% 98.9	% —	% —	% 98.9	% —

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 11 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 17,530	千アメリカ・ドル 13,058	千円 1,390,165	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2020年8月26日現在

項 目	第 11 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,390,165	97.6
コール・ローン等、その他	34,794	2.4
投資信託財産総額	1,424,959	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.46円です。

(注3) 第11期末における外貨建純資産（1,391,898千円）の投資信託財産総額（1,424,959千円）に対する比率は、97.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年3月26日)、(2020年4月27日)、(2020年5月26日)、(2020年6月26日)、(2020年7月27日)、(2020年8月26日) 現在

項 目	第6期末	第7期末	第8期末	第9期末	第10期末	第11期末
(A) 資産	884,375,032円	1,062,711,299円	1,122,693,717円	1,285,057,999円	1,333,712,749円	1,424,959,887円
コール・ローン等	50,446,338	26,172,296	28,399,589	31,757,253	25,604,425	34,356,784
公社債（評価額）	814,615,097	1,036,130,542	1,093,787,043	1,253,106,899	1,307,794,565	1,390,165,007
未収入金	18,996,568	—	—	—	—	—
その他未収収益	317,029	408,461	507,085	193,847	313,759	438,096
(B) 負債	39,687,644	9,976,371	12,232,376	18,704,042	17,450,598	19,787,417
未払金	30,617,558	—	—	7,558,387	—	7,913,172
未払収益分配金	8,020,166	8,806,566	9,115,592	9,782,231	10,081,642	10,412,467
未払解約金	—	53,242	2,031,960	10	5,953,081	—
未払信託報酬	1,043,010	1,102,298	1,063,532	1,333,054	1,376,669	1,407,308
その他未払費用	6,910	14,265	21,292	30,360	39,206	54,470
(C) 純資産総額（A－B）	844,687,388	1,052,734,928	1,110,461,341	1,266,353,957	1,316,262,151	1,405,172,470
元本	1,336,694,458	1,467,761,089	1,519,265,477	1,630,371,864	1,680,273,763	1,735,411,316
次期繰越損益金	△ 492,007,070	△ 415,026,161	△ 408,804,136	△ 364,017,907	△ 364,011,612	△ 330,238,846
(D) 受益権総口数	1,336,694,458口	1,467,761,089口	1,519,265,477口	1,630,371,864口	1,680,273,763口	1,735,411,316口
1万口当り基準価額（C/D）	6,319円	7,172円	7,309円	7,767円	7,834円	8,097円

* 第5期末における元本額は1,161,479,042円、当作成期間（第6期～第11期）中における追加設定元本額は671,904,756円、同解約元本額は97,972,482円です。

* 第11期末の計算口数当りの純資産額は8,097円です。

* 第11期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は330,238,846円です。

■損益の状況

項目	第6期 自2020年2月27日 至2020年3月26日	第7期 自2020年4月27日 至2020年5月26日	第8期 自2020年6月27日 至2020年7月26日	第9期 自2020年8月27日 至2020年9月26日	第10期 自2020年10月27日 至2020年11月26日	第11期 自2020年12月27日 至2020年1月26日
(A) 配当等収益	12,009,932円	9,030,292円	13,173,458円	12,665,905円	13,170,756円	13,831,385円
受取利息	11,907,661	8,939,942	13,076,784	12,573,832	13,052,039	13,709,096
その他収益金	103,775	91,126	97,375	93,476	119,305	123,001
支払利息	△ 1,504	△ 776	△ 701	△ 1,403	△ 588	△ 712
(B) 有価証券売買損益	△ 549,927,975	△ 116,629,040	△ 17,715,665	△ 62,453,075	△ 8,999,328	△ 42,543,890
売買益	11,790,019	142,837,375	17,778,670	75,593,235	24,699,725	43,017,553
売買損	△ 561,717,994	△ 26,208,335	△ 63,005	△ 13,140,160	△ 15,700,397	△ 473,663
(C) 信託報酬等	△ 1,070,643	△ 1,130,316	△ 1,091,292	△ 1,360,670	△ 1,404,716	△ 1,446,350
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	△ 538,988,686	△ 124,529,016	△ 29,797,831	△ 73,758,310	△ 20,765,368	△ 54,928,925
(E) 前期繰越損益金	△ 25,823,818	△ 519,355,627	△ 398,185,474	△ 369,716,000	△ 304,058,005	△ 290,055,536
(F) 追加信託差損益金	△ 29,177,964	△ 11,392,984	△ 31,300,901	△ 58,277,986	△ 70,637,333	△ 84,699,768
(配当等相当額)	(50,600,881)	(59,190,855)	(63,338,149)	(72,202,793)	(76,045,257)	(80,656,110)
(売買損益相当額)	(△ 21,422,917)	(△ 70,583,839)	(△ 94,639,050)	(△ 130,480,779)	(△ 146,682,590)	(△ 165,355,878)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 483,986,904	△ 406,219,595	△ 399,688,544	△ 354,235,676	△ 353,929,970	△ 319,826,379
(H) 収益分配金	△ 8,020,166	△ 8,806,566	△ 9,115,592	△ 9,782,231	△ 10,081,642	△ 10,412,467
次期繰越損益金 (G + H)	△ 492,007,070	△ 415,026,161	△ 408,804,136	△ 364,017,907	△ 364,011,612	△ 330,238,846
追加信託差損益金	29,177,964	△ 11,392,984	△ 31,300,901	△ 58,277,986	△ 70,637,333	△ 84,699,768
(配当等相当額)	(50,600,881)	(59,190,855)	(63,338,149)	(72,202,793)	(76,045,257)	(80,656,110)
(売買損益相当額)	(△ 21,422,917)	(△ 70,583,839)	(△ 94,639,050)	(△ 130,480,779)	(△ 146,682,590)	(△ 165,355,878)
分配準備積立金	32,136,578	32,166,232	35,324,526	37,250,108	39,299,764	41,919,321
繰越損益金	△ 553,321,612	△ 435,799,409	△ 412,827,761	△ 342,990,029	△ 332,674,043	△ 287,458,399

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期
(a) 経費控除後の配当等収益	10,939,289円	8,949,022円	12,708,022円	12,436,496円	12,336,214円	13,476,595円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	50,600,881	59,190,855	63,338,149	72,202,793	76,045,257	80,656,110
(d) 分配準備積立金	29,217,455	32,023,776	31,732,096	34,595,843	37,045,192	38,855,193
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	90,757,625	100,163,653	107,778,267	119,235,132	125,426,663	132,987,898
(f) 分配金	8,020,166	8,806,566	9,115,592	9,782,231	10,081,642	10,412,467
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	82,737,459	91,357,087	98,662,675	109,452,901	115,345,021	122,575,431
(h) 受益権総口数	1,336,694,458口	1,467,761,089口	1,519,265,477口	1,630,371,864口	1,680,273,763口	1,735,411,316口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(為替ヘッジあり/年2回決算型)

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 配 金	期 騰 落	中 率		
1 期末 (2020年 2 月26日)	円 9,922	円 300		% 2.2	% 98.3	百万円 19
2 期末 (2020年 8 月26日)	7,904	300	△	17.3	99.9	22

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

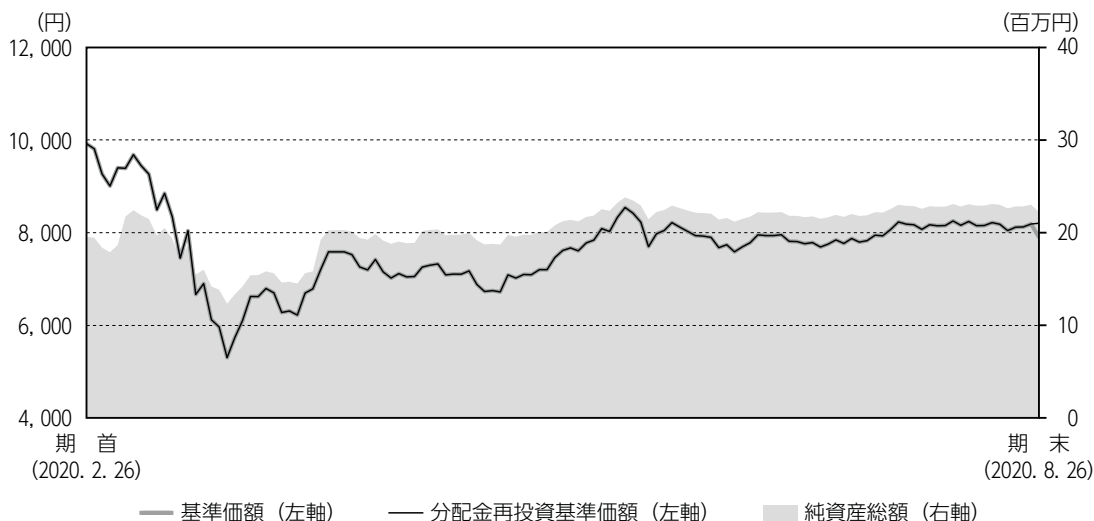
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,922円

期末：7,904円（分配金300円）

騰落率：△17.3%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよびバンクローン市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス（為替ヘッジあり／年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %	
(期 首) 2020年 2月26日	9,922	—	98.3
2月末	9,269	△ 6.6	96.6
3月末	6,794	△ 31.5	94.9
4月末	7,298	△ 26.4	93.7
5月末	7,671	△ 22.7	93.2
6月末	7,693	△ 22.5	95.8
7月末	8,184	△ 17.5	92.4
(期 末) 2020年 8月26日	8,204	△ 17.3	99.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 2. 27 ~ 2020. 8. 26）

■米国リート市況

米国リート市況は下落しました。

当作成期首から2020年3月中旬にかけての米国リート市況は、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大による需要の減少、また感染拡大防止のための外出禁止措置等による一時的な経済の停滞を嫌気して、大きく値を下げました。その後、米国経済への新型コロナウイルスの影響を抑えるためのF R B（米国連邦準備制度理事会）による緊急利下げをはじめとする金融緩和やトランプ大統領による大型の経済対策の発表などにより、一時的なニュース発表に左右されながらも、当作成期末に向けて下落幅を縮小しました。

■米ドル建担保付バンクローン市況

米ドル建担保付バンクローン市況は下落しました。

米ドル建担保付バンクローン市場は、当作成期首から2020年3月後半にかけて、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことから経済の減速懸念が高まったことで金融市場が急激にリスク回避的な動きとなり、大きく下落しました。その後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）が無制限の量的緩和政策をはじめとした各種の流動性供給策を実施したことで市場は落ち着きを見せました。

■短期金利市況

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるF F レート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を1.50%ポイント引き下げ、0.00~0.25%としました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等を実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

（2020. 2. 27 ~ 2020. 8. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2 - シニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年2月27日 ～2020年8月26日	
当期分配金（税込み）	（円）	300
対基準価額比率	（％）	3.66
当期の収益	（円）	300
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	210

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 375.42円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	124.84
(d) 分配準備積立金	9.81
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	510.08
(f) 分配金	300.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	210.08

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 2. 27～2020. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	47円	0.618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,667円です。
（投 信 会 社）	(15)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(31)	(0.410)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	6	0.083	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(4)	(0.050)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(2)	(0.030)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	54	0.701	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

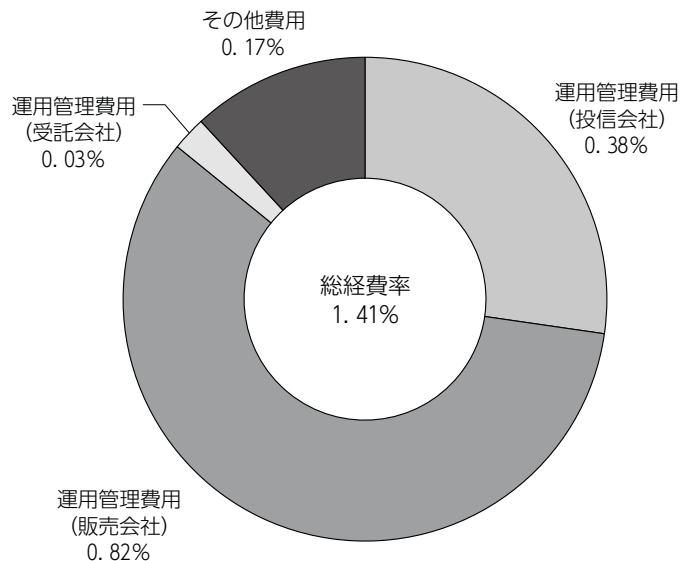
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.41%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2020年2月27日から2020年8月26日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		74	—
		(—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2020年2月27日から2020年8月26日まで)

当 期		付	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
金 額		金 額	
千円		千円	
Star Helios Plc (アイルランド)	2025/1/19	8,044	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首 保 有 額	当作成期中 設 定 額	当作成期中 解 約 額	当作成期末 保 有 額	取 引 の 理 由
百万円 10	百万円 —	百万円 —	百万円 10	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区 分	額面金額	評 価 額		当 期 組入比率	当 期 うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 280	千アメリカ・ドル 208	千円 22,204	% 99.9	% —	% —	% 99.9	% —

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 280	千アメリカ・ドル 208	千円 22,204	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2020年8月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	22,204	95.1
コール・ローン等、その他	1,145	4.9
投資信託財産総額	23,350	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.46円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（22,252千円）の投資信託財産総額（23,350千円）に対する比率は、95.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年8月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	45,050,221円
コール・ローン等	1,141,549
公社債（評価額）	22,204,575
未収入金	21,704,097
(B)負債	22,818,808
未払金	21,842,715
未払収益分配金	843,831
未払解約金	9
未払信託報酬	125,565
その他未払費用	6,688
(C)純資産総額（A－B）	22,231,413
元本	28,127,733
次期繰越損益金	△ 5,896,320
(D)受益権総口数	28,127,733口
1万口当り基準価額（C／D）	7,904円

*期首における元本額は19,707,495円、当作成期間における追加設定元本額は8,447,270円、同解約元本額は27,032円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は7,904円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,896,320円です。

■損益の状況

当期 自2020年2月27日 至2020年8月26日

項 目	当 期
(A)配当等収益	1,198,053円
受取利息	1,190,584
その他収益金	7,616
支払利息	△ 147
(B)有価証券売買損益	△ 4,219,611
売買益	1,724,803
売買損	△ 5,944,414
(C)信託報酬等	△ 142,069
(D)当期損益金（A＋B＋C）	△ 3,163,627
(E)前期繰越損益金	△ 27,613
(F)追加信託差損益金	△ 1,916,475
(配当等相当額)	(351,149)
(売買損益相当額)	(△ 2,267,624)
(G)合計（D＋E＋F）	△ 5,052,489
(H)収益分配金	△ 843,831
次期繰越損益金（G＋H）	△ 5,896,320
追加信託差損益金	△ 1,916,475
(配当等相当額)	(351,149)
(売買損益相当額)	(△ 2,267,624)
分配準備積立金	239,766
繰越損益金	△ 4,219,611

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,055,984円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	351,149
(d) 分配準備積立金	27,613
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,434,746
(f) 分配金	843,831
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	590,915
(h) 受益権総口数	28,127,733口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	300円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（為替ヘッジなし／年2回決算型）

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額					公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 分	込 配 金	期 騰 落	中 率		
1 期 末 (2020年 2 月26日)	円 10,322		円 350		% 6.7	% 93.1	百万円 10
2 期 末 (2020年 8 月26日)	8,161		350	△	17.5	95.9	12

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

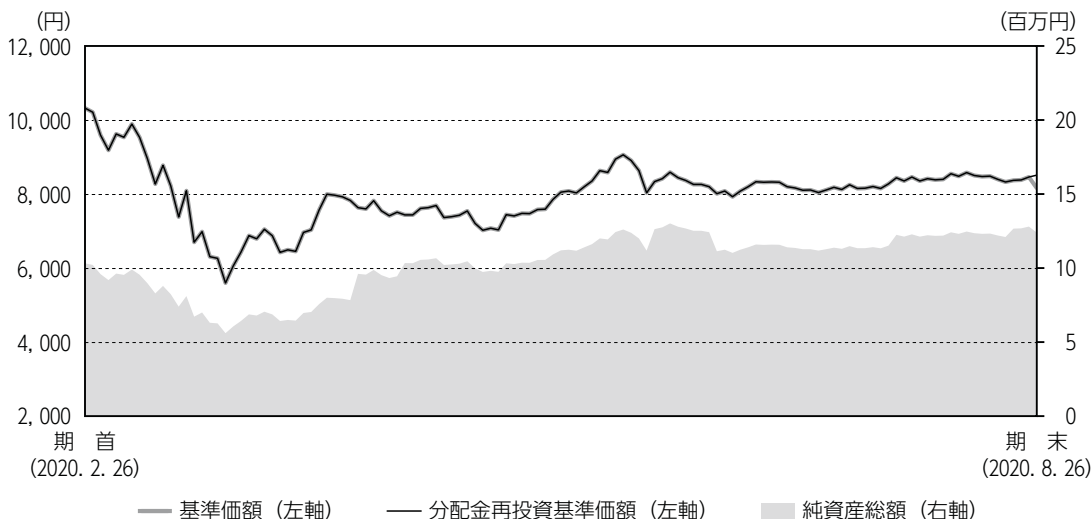
（注2）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

（注3）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：10,322円

期末：8,161円 (分配金350円)

騰落率：△17.5% (分配金込み)

基準価額の変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券 (米ドル建) を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン (貸付債権) 等に投資し運用した結果、米ドルが対円で下落 (円高) したことや米国リートおよびバンクローン市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス（為替ヘッジなし／年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2020年 2月26日	円	%	%
	10,322	—	93.1
2月末	9,592	△ 7.1	92.6
3月末	7,049	△ 31.7	96.8
4月末	7,633	△ 26.1	96.7
5月末	8,082	△ 21.7	95.6
6月末	8,078	△ 21.7	95.0
7月末	8,352	△ 19.1	97.0
(期 末) 2020年 8月26日	8,511	△ 17.5	95.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 2. 27 ~ 2020. 8. 26）

■米国リート市況米国リート市況は下落しました。

当作成期首から2020年3月中旬にかけての米国リート市況は、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大による需要の減少、また感染拡大防止のための外出禁止措置等による一時的な経済の停滞を嫌気して、大きく値を下げました。その後、米国経済への新型コロナウイルスの影響を抑えるためのF R B（米国連邦準備制度理事会）による緊急利下げをはじめとする金融緩和やトランプ大統領による大型の経済対策の発表などにより、一時的なニュース発表に左右されながらも、当作成期末に向けて下落幅を縮小しました。

■米ドル建担保付バンクローン市況米ドル建担保付バンクローン市況は下落しました。

米ドル建担保付バンクローン市場は、当作成期首から2020年3月後半にかけて、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことから経済の減速懸念が高まったことで金融市場が急激にリスク回避的な動きとなり、大きく下落しました。その後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）が無制限の量的緩和政策をはじめとした各種の流動性供給策を実施したことで市場は落ち着きを見せました。

■為替相場米ドルは対円で下落しました。

当作成期首より2020年3月上旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大により世界的な景気後退が懸念され、リスク回避の円買いが急激に進行した後、信用不安の広がりから米ドル需要が高まり、ドル円は急反発しました。その後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）をはじめとする各国・地域の金融当局が大規模な金融緩和策や流動性供給策を発表したことで、市場は一定の落ち着きを見せました。当作成期末にかけては、ドル需要が和らいだことや米国において感染拡大が止まらないこと、米中関係の悪化や追加経済対策をめぐる不透明感などを背景に、円高米ドル安となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

（2020. 2. 27 ~ 2020. 8. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2020年2月27日 ～2020年8月26日	
当期分配金（税込み）	(円)	350
対基準価額比率	(%)	4.11
当期の収益	(円)	341
当期の収益以外	(円)	8
翌期繰越分配対象額	(円)	402

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	341.37円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		218.20
(d) 分配準備積立金	✓	193.13
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		752.70
(f) 分配金		350.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		402.70

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にGIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 2. 27～2020. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	49円	0.618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,969円です。
（投 信 会 社）	(15)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(33)	(0.410)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	12	0.153	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(7)	(0.091)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(5)	(0.059)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	61	0.771	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

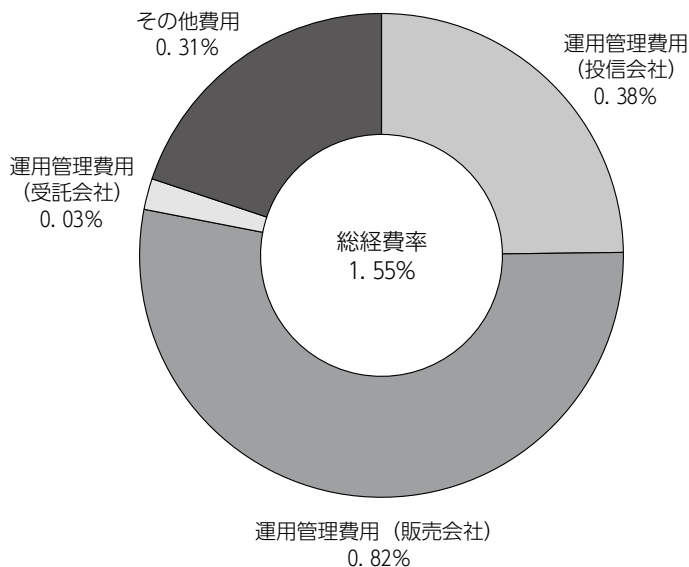
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.55%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

USリート・プラス（為替ヘッジなし／年2回決算型）

■売買および取引の状況

公社債

（2020年2月27日から2020年8月26日まで）

		買付額	売付額
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		社債券	47

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

（2020年2月27日から2020年8月26日まで）

当期		期	
買付	金 額	売付	金 額
銘柄	千円	銘柄	千円
Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	5,041	Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	783

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首 保有額	当作成期中 設定額	当作成期中 解約額	当作成期末 保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
10	—	—	10	当初設定時における取得

- (注1) 金額は元本ベース。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	150	111	11,895	95.9	—	—	95.9	—

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	当 期 末			評 価 額		償還年月日
		種 類	年 利 率	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 150	千アメリカ・ドル 111	千円 11,895	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2020年8月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	11,895	91.5
コール・ローン等、その他	1,104	8.5
投資信託財産総額	12,999	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.46円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（12,265千円）の投資信託財産総額（12,999千円）に対する比率は、94.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年8月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	12,999,982円
コール・ローン等	1,104,674
公社債（評価額）	11,895,308
(B)負債	601,818
未払収益分配金	531,717
未払解約金	10
未払信託報酬	63,824
その他未払費用	6,267
(C)純資産総額（A－B）	12,398,164
元本	15,191,938
次期繰越損益金	△ 2,793,774
(D)受益権総口数	15,191,938口
1万口当り基準価額（C／D）	8,161円

*期首における元本額は10,000,020円、当作成期間中における追加設定元本額は6,529,374円、同解約元本額は1,337,456円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は8,161円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,793,774円です。

■損益の状況

当期 自2020年2月27日 至2020年8月26日

項 目	当 期
(A)配当等収益	597,910円
受取利息	593,376
その他収益金	4,562
支払利息	△ 28
(B)有価証券売買損益	△ 1,801,789
売買益	687,690
売買損	△ 2,489,479
(C)信託報酬等	△ 79,302
(D)当期損益金（A＋B＋C）	△ 1,283,181
(E)前期繰越損益金	293,407
(F)追加信託差損益金	△ 1,272,283
(配当等相当額)	(331,493)
(売買損益相当額)	(△) 1,603,776
(G)合計（D＋E＋F）	△ 2,262,057
(H)収益分配金	△ 531,717
次期繰越損益金（G＋H）	△ 2,793,774
追加信託差損益金	△ 1,272,283
(配当等相当額)	(331,493)
(売買損益相当額)	(△) 1,603,776
分配準備積立金	280,298
繰越損益金	△ 1,801,789

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	518,608円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	331,493
(d) 分配準備積立金	293,407
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,143,508
(f) 分配金	531,717
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	611,791
(h) 受益権総口数	15,191,938口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	350円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。